

第5回広島・呉・東広島都市圏 災害時交通マネジメント検討会

日時：令和元年6月5日（水）

10:00～12:00

場所：広島合同庁舎1号館5階1号会議室

議 事 次 第

◆議事

- (1) 各対策の検討状況について
- (2) 災害時交通マネジメント総合訓練（案）について
- (3) 意見交換

配布資料

- ・ 議事次第、配席図、出席者名簿
- ・ 【資料1】規約（委員名簿の更新）
- ・ 【資料2】説明資料

広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会規約

(名称)

第1条 本会は、「広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会（以下、「検討会」という。））」と称す。

(目的)

第2条 広島・呉・東広島都市圏域を結ぶ幹線道路の渋滞緩和を図るため、交通システムマネジメント及び交通需要マネジメントからなる交通マネジメント施策の包括的な検討・調整等を行うことを目的とする。

(所掌事務)

第3条 本検討会は次の事項について、検討及び調整、検証を行う。

- 2) 交通マネジメント施策の検討
- 3) 交通マネジメント施策の実施に係る関係機関との調整
- 4) 交通マネジメント施策の実施結果の検証
- 5) その他、必要な事項

(組織)

第4条 本検討会は、別紙に掲げる委員によって構成する。

- 2) 必要に応じ、関係者の出席を求めることができるものとする。

(会長)

第5条 検討会に会長を置く。

- 2) 会長は、学識経験のある者である委員のうちから互選により選任する。
- 3) 会長は、検討会を総括し会議の議長となる。
- 4) 会長に事故等がある場合は、あらかじめ会長が指名する委員がその職務を務める。

(運営)

第6条 検討会は会長が招集し、あらかじめ通知した内容について審議・議論する。

(任期)

第7条 任期は、検討会設立から検討会における検討が終了し、検討会が解散されるまでの期間とする。

(事務局)

第8条 検討会の開催事務局は、中国地方整備局道路部道路計画課に置く。

(その他)

第9条 この規約に定めのない事項、疑義が生じた場合は検討会の承認を得て定めるものとする。

附則（施行期日）

この規約は、平成30年8月23日から施行する。

一部改正 平成30年9月27日

一部改正 令和元年6月5日

委員名簿

広島大学大学院国際協力研究科 藤原教授
呉工業高等専門学校 神田教授
広島大学大学院工学研究科 塚井准教授
広島大学大学院国際協力研究科 力石准教授
中国経済連合会 部長
広島商工会議所産業・地域振興部 地域振興課長
呉商工会議所 振興部長
広島県旅客船協会 専務理事
広島県バス協会 事務局長
西日本旅客鉄道株式会社広島支社 企画課長
広島電鉄株式会社バス事業本部バス企画部 業務課長
中国経済産業局産業部 流通・サービス産業課長
中国運輸局交通政策部 次長
中国地方整備局 道路部長
中国地方整備局広島国道事務所 副所長
広島県警察本部交通部 交通規制課長
広島県教育委員会 高校教育指導課長
広島県地域政策局 地域力創造課長
広島県土木建築局 道路企画課長
広島市道路交通局都市交通部 公共交通計画担当課長
広島市道路交通局道路部 道路計画課長
呉市都市部 交通政策課長
呉市都市部呉駅周辺事業推進室 呉駅周辺事業担当課長
東広島市政策企画部 政策推進監 交通政策担当マネージャー
東広島市建設部 建設管理課長
西日本高速道路株式会社中国支社総務企画部 企画調整課長
広島県道路公社 道路部長
広島高速道路公社企画調査部 企画調査課長

広島・呉・東広島都市圏 災害時交通マネジメント検討会

第5回 説明資料

2019年6月5日(水)

第4回検討会結果

- 3日間の社会実験を通じて、企業モビリティマネジメントによる渋滞緩和に対する効果を確認。
- 交通マネジメントの更なる強化に向けた取組の継続を関係者で確認。災害時の交通マネジメントの習熟を目的とした実地訓練の2019年7月実施を関係者で共有。

① 「通勤交通強靱化に向けた取組み」社会実験の効果

- 平成31年2月26～28日に実施した「通勤交通強靱化に向けた取組み」社会実験について、交通状況や渋滞状況の効果検証を実施。社会実験参加者数最大の2月27日は、社会実験前週の2月20日と比較して渋滞長が半減。

② 更なる交通マネジメント強化に向けた取組の実施

- 公共交通機関への転換を図る取り組みとして、呉駅において、バス利用者の利便性向上に向け、バスのりば全体案内看板や停留所及び行き先案内をわかりやすく明示する改善案を提示。関係機関の準備が整った時点で刷新し、利用者の反応をフォローアップ。
- AIカメラを活用したリアルタイム交通量観測について、国道31号で試行的に行った結果、高い検出率で、交通量の1日の変動や日々の変動を車種別や方向別で把握できることが確認できたため、今後の平常時や災害時の交通状況把握への活用が有効であることを共有。また、関係者間の情報共有環境の仕組みづくりについて検討を継続。

③ モビリティマネジメントの浸透・定着に向けた取組の継続

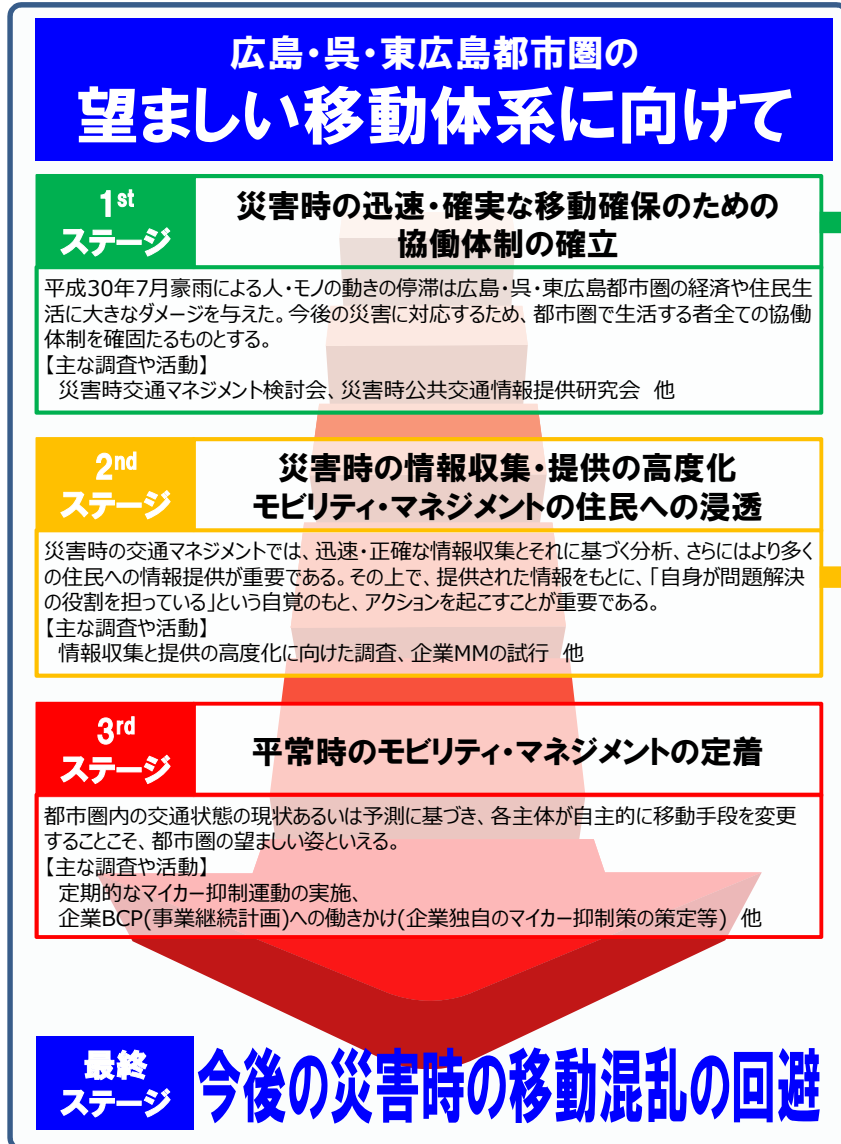
- 都市圏の交通マネジメントの方向性について、今後も検討を推進していく。また、関係者の交通マネジメントの習熟および住民への浸透・定着を目的に、まずは、今年7月の実地訓練の実施に向け準備を進行。

④ 取組みの全国展開に向けた成果作成の継続

- 今回の災害時の交通マネジメントにおける教訓を踏まえ、この経験を広く継承すること、また、効果的な取組を全国に展開するための成果作成を引き続き推進。

都市圏の交通マネジメントの今後の方向性（第4回検討会再掲）

- 都市圏の望ましい移動体系を目指し、本検討会を活用し、各種の調査や活動を継続。
- 当面は下図の2ndステージの実現に向けた活動を展開。



■具体的な活動

① 都市圏の関係者間の協働体制の確立

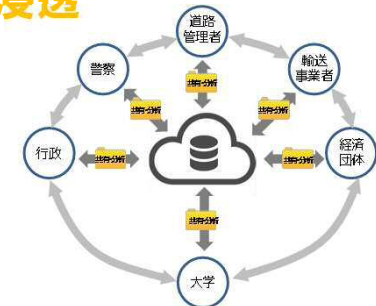
平成30年7月豪雨を期に目的に応じた様々な関係者の協働体制が確立

- 広島県災害時渋滞対策協議会
- 広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会
- 災害時公共交通情報提供研究会 他

② 災害時の対応の高度化と浸透

【情報収集・提供の高度化】

- AIカメラによるリアルタイム交通量計測
- クラウドを活用した情報共有の試行 他



【住民への浸透】

- 通勤交通強靱化に関する社会実験
- 今後の災害を想定した都市圏マネジメントの実地訓練(7月実施)他

広島→呉間の通勤をもっとスムーズに!!

「通勤交通強靱化に向けた取組み」社会実験を実施します

実験期間	平成31年2月26日(火) - 28日(木)	マイカーの通勤方法の工夫 マイカー以外での通勤にご協力をお願いします。
社会実験の目的	広島市内主要幹線に災害時や緊急時等で発生した渋滞を乗り越えたいという思いにも、高度に自動化・最先端な交通手段が活用されていくことが重要で、その一環として緊急時や災害時に活用されるおにぎりにご協力いただきます。公共交通機関や自動車での渋滞、積り渋滞、特急渋滞などにより、高速道路の交通渋滞にもなる影響を軽減する社会実験を実施します。	
参加の申し込み方法	申し込みは「広島県庁」のホームページから申し込みをお願いします。	
公共交通機関・自転車出動	相乗り出動	時差出動
電車・バス・自転車の利用を推奨します。 ①-1 公共交通機関の混雑を避けます。 ①-2 自転車は安全運転を心がけます。	1台の車に複数人の乗車を推奨します。 ②-1 1台の車に複数人乗車を推奨します。	始発時刻前15～30分早く出勤を推奨します。 ③-1 1台の車に複数人乗車を推奨します。

広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会

【議題①】

各対策の検討状況について

【議題②】

**災害時交通マネジメント総合訓練
(案) について**

【議題①】

各対策の検討状況について

交通結節点の利便性向上に向けた取組

呉駅発路線バスの市内バスマップの作成

- 目的地からバスのりばを選択できるように、呉駅バスのりば全体案内看板の刷新。
- 各バスのりばには、当該路線のみの路線図を掲示し、停留所や行き先案内をわかりやすく明示。
- 関係者と事前の協議・合同現地確認を実施した上で、4月26日(金)にバスマップの設置作業を実施。

■ バスのりば全体案内看板 (4/26～設置中)



呉駅前バスのりば案内

① 1Day呉バス

呉市中心部が乗り放題になる一日乗車券です。ご利用には呉市立美術館、呉市入船山記念館、大和ミュージアム(呉市海軍歴史博物館)が割引となります。
※広島県内バス運行路線(クレーン、呉広島空港線)は、呉広島空港線に限りご利用いただけます。

料 金	大人 500円 小児(小学生以下) 250円
販売場所	広島バス 宝町営業センター 広島営業センター 呉中央営業所 呉南営業所 広島営業所 呉山営業所
呉市各ホテル	くれねろ情報プラザ 大和ミュージアム (ミュージアムショップ)

詳細については広島電鉄HPをご覧ください。

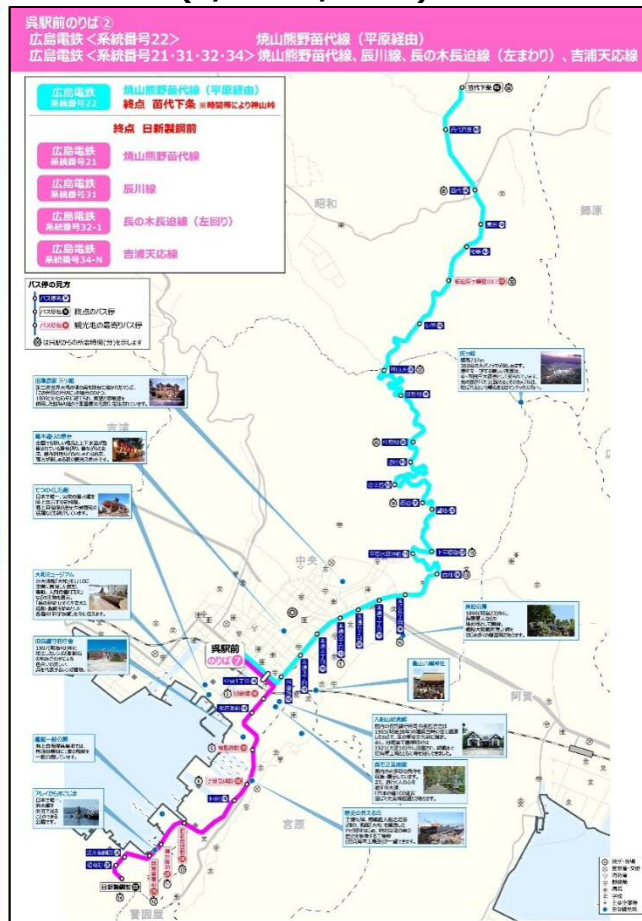
■ 各バスのりば路線図 (4/26～5/7設置)

呉駅前のりば
広島電鉄<系統番号22> 焼山熊野苗代線(平原経由)
広島電鉄<系統番号21・31・32・34> 焼山熊野苗代線、辰川線、長の本長迫線(左回り)、吉浦天応線

広島電鉄 系統番号22 焼山熊野苗代線(平原経由)
終点 苗代下車 ※時刻表により焼山行

広島電鉄 系統番号21 焼山熊野苗代線
広島電鉄 系統番号31 辰川線
広島電鉄 系統番号32 長の本長迫線(左回り)
広島電鉄 系統番号34 吉浦天応線

バス停の見た
① 終点のバス停
② 乗込乗降のバス停
③ 当該路線のバス停(バス停名)



■ 関係者合同の現地確認

- 日時 : 2019年4月2日(火) 14時～
- 参加者 : 西日本旅客鉄道(株)、広島電鉄(株)、呉市、中国地方整備局
- 目的 : 既存バスマップの設置状況の確認、バスマップ刷新箇所の確認、バスマップサイズの確認など。



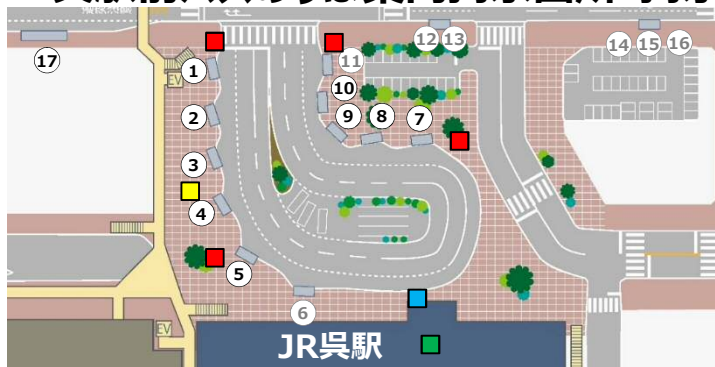
■ バスマップの設置

- 日時 : 2019年4月26日(金) 14時～
- 参加者 : 西日本旅客鉄道(株)、呉市、中国地方整備局
- 目的 : バスマップ設置作業の実施

呉駅前バスのりば案内・呉市内バス路線図の設置状況と反響

- 地域外からの観光客やビジネス客が刷新したバスマップを利用する姿が見られた。
- また、一部の方はQRコードから情報を得ており、スマートフォンとバスマップの連携に可能性がある。
- 利用者からはバスの行き先が地図上から調べられて便利との声。

■ 呉駅前バスのりば案内掲示箇所・掲示状況



■ 呉駅前バス乗り場案内：呉駅前バス乗り場発のバス路線を案内するバスマップを掲示



2019年4月27日(土)撮影

■ 呉市の掲示板(4箇所)：呉駅前バス乗り場発のバス路線を案内するバスマップを掲示



2019年4月27日(土)撮影

○ 各バス乗り場(①～⑤、⑦～⑩、⑬の10箇所)：バス停毎のバス路線の路線図を掲示

※掲示は2019年4月26日(金)～5月7日(月)の期間



2019年4月27日(土)撮影

■ JR呉駅正面階段下：バスのりばの位置図およびのりば別の行き先を掲示



■ 駅構内呉市観光掲示板：呉駅前バス乗り場発のバス路線を案内するバスマップを掲示



2019年4月27日(土)撮影

利用者の声

- きれいで見やすいマップだと思う。
- バスのりばを選ぶときに、バスの行き先をマップから調べることができるのでわかりやすい。

モビリティ・マネジメント浸透・定着に向けた取組

継続的広報の実施

- 継続的なモビリティ・マネジメントの定着に向けて、ふだんから公共交通利用による通勤や時差出勤を促すチラシを作成し、広報を実施（H31.4.24から）。

通勤の仕方を工夫して
毎朝の渋滞から解放されよう



毎朝の通勤の仕方を工夫することで、よりスムーズな通勤が可能になります。平成30年7月豪雨に伴い発生した大渋滞を再び繰り返さないためにも、適度に自動車へ依存しない通勤のあり方を日頃から考えておくことが重要です。

時間ごとの走行速度の状況～通勤時間帯～



広島→呉

6:00	スムーズ	スムーズ	スムーズ
6:30	スムーズ	スムーズ	スムーズ
7:00	7:30から2時間ほど渋滞が発生	7:30から2時間ほど渋滞が発生	7:00から2時間ほど渋滞が発生
7:30	7:30から2時間ほど渋滞が発生	7:30から2時間ほど渋滞が発生	7:30から2時間ほど渋滞が発生
8:00	7:30から2時間ほど渋滞が発生	7:30から2時間ほど渋滞が発生	7:30から2時間ほど渋滞が発生
8:30	7:30から2時間ほど渋滞が発生	7:30から2時間ほど渋滞が発生	7:30から2時間ほど渋滞が発生
9:00	スムーズ	スムーズ	スムーズ
9:30	スムーズ	スムーズ	スムーズ

広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会

広島・呉・東広島都市圏の交通状況
所要時間は時間帯により大きく変動します！

例 広島⇨呉の通勤



6:00 出発 → 7:30 5:20
6:30 出発 → 7:30 5:10
7:00 出発 → 7:30 5:00
7:30 出発 → 7:30 5:00

所要時間が最大で約4割短縮！
6:00出発と7:00出発との比較

通勤の仕方を工夫して
スムーズに通勤してみませんか？

通勤の仕方の工夫例

手段の変更



天気の良い日には自転車や徒歩で移動する、電車やバス・船で利用するなど、自動車から別の手段に変更することで、渋滞に巻き込まれないスムーズな通勤が期待できます。

マイカーで時差出勤



家を出る時間を少し早め、渋滞が発生する時間帯を避けて通勤することで、渋滞に巻き込まれないスムーズな通勤が期待できます。

相乗り通勤



同じ方向から通勤する職場の同僚などと相乗り（ライドシェア）して、自動車の走行台数を減らし、渋滞の削減につながります。

各機関における広報状況

【広島高速道路公社】

▼HP

通勤の仕方を工夫して毎朝の渋滞から解放されよう（広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会からのお知らせ）

投稿日：2019年04月25日 | カテゴリー：新着情報

[こちら](#)

をご覧ください（PDFファイル）

広島高速道路公社
〒732-0033 広島市東区温品一丁目8番23号【アクセス】
【組織図】



新着情報

新着情報一覧はこちら

2019年04月25日 | 通勤の仕方を工夫して毎朝の渋滞から解放されよう（広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会からのお知らせ）

【広島県】

▼HP

ひろしま未来チャレンジビジョン
① チャレンジビジョンとは

広島県

トップページ > 地域政策 > 地域力創出 > 通勤の仕方を工夫して毎朝の渋滞から解放されよう

通勤の仕方を工夫して毎朝の渋滞から解放されよう

Language

広島県情報センター

「広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会」では、平成30年7月豪雨時の広島・呉の国道31号を中心とした大渋滞の経験を活かし、交通マネジメントのあり方について議論を進めています。

毎朝の通勤の仕方を工夫することで、よりスムーズな通勤が可能になります。

平成30年7月豪雨に伴い発生した大渋滞を再び繰り返さないためにも、過度に自動車へ依存しない通勤のあり方を日ごとから考えておくことが重要です。

通勤の所要時間は時間雨により大きく変動します！通勤の仕方を工夫してスムーズに通勤していませんか？

【中国経済連合会】

○チラシを会報に同封(550部)

【配布対象】広島県・岡山県の全加盟企業・団体
(うち広島県内440企業・団体)

【配布手段】中国経済連合会会報(6月1日発行)に同報

【広島市】

▼HP

トメインメニューをスクロールして検索

広島市
The City of Hiroshima

くらし 子育て 健康・福祉 まちづくり 文化・スポーツ 産業・雇用・ビジネス 観光 原爆・平和 市政全般

広島市ホームページ

広島市ホームページ

まあデーくんからのお知らせ！

平成30年7月豪雨では交通インフラが大きな被害を受けました。特に国道31号では、各地の道路交通止めにより、自動車が集集中し、大渋滞が発生しました。

普段からできるだけ自動車の代わりに、公共交通や自転車を活用しましょう！

自動車を利用する場合でも、「相乗り」や「時差出勤」をしましょう！



通勤の仕方を工夫して 毎朝の渋滞から解放されよう

広島市ホームページ

通勤の仕方を工夫して毎朝の渋滞から解放されよう

通勤の仕方を工夫して毎朝の渋滞から解放されよう

マイカー 乗るまあデー

▼庁内執務室



【中国地方整備局】

▼HP

広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会

広島・呉・東広島都市圏災害時交通マネジメント検討会

H31.4.24 通勤の仕方を工夫して毎朝の渋滞から解放されよう

H31.3.26 社会実験期間中、国道31号の渋滞が半減しました！！
～心連交通強弱化に向けた取り組みが社会実験の効果検証結果～

【中国経済産業局】

▼HP

平成30年7月豪雨関連情報（令和元年5月15日更新）

この度の豪雨災害により被害を受けた皆様へ、心からお見舞い申し上げます。被災された皆様に関する様々な情報をお知らせします。

・新着情報

- ▶「復興だより」(第8号)発行しました。(PDF形式:3.313KB) (令和元年5月15日)
- ▶平成30年7月豪雨災害の貢献企業に対して感謝状を授与しました(令和元年5月14日)
- ▶平成30年7月豪雨「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」の交付決定を行いました～岡山県、広島県、愛媛県の28グループ56者を交付決定～(中小企業庁ウェブサイト) (平成31年4月25日)
- ▶通勤の仕方を工夫して毎朝の渋滞から解放されよう。(PDF形式:1.769KB) (平成31年4月25日)
- ▶「復興だよりChusenku」(第7号)を発行しました。(PDF形式:3.620KB) (平成31年4月10日)

【呉市】

▼HP

呉市
Kure City Official Website

通勤の仕方を工夫して毎朝の渋滞から解放されよう

平成30年7月豪雨では、交通インフラが大きな被害を受けました。皆様のご協力により、国道31号は復旧し、国道31号の渋滞は緩和されましたが、出勤時間を早めたり、電車・バス等を利用するなど、毎朝の通勤の仕方を工夫することで、よりスムーズな通勤が可能になります。平成30年7月豪雨に伴い発生した大渋滞を再び繰り返さないためにも、過度に自動車に依存しない通勤のあり方を日ごとから考えていくことが重要です。

【西日本高速道路】

○デジタルサイネージ掲載

- ・沼田SA上り
- ・宮島SA上下
- ・奥屋PA下り

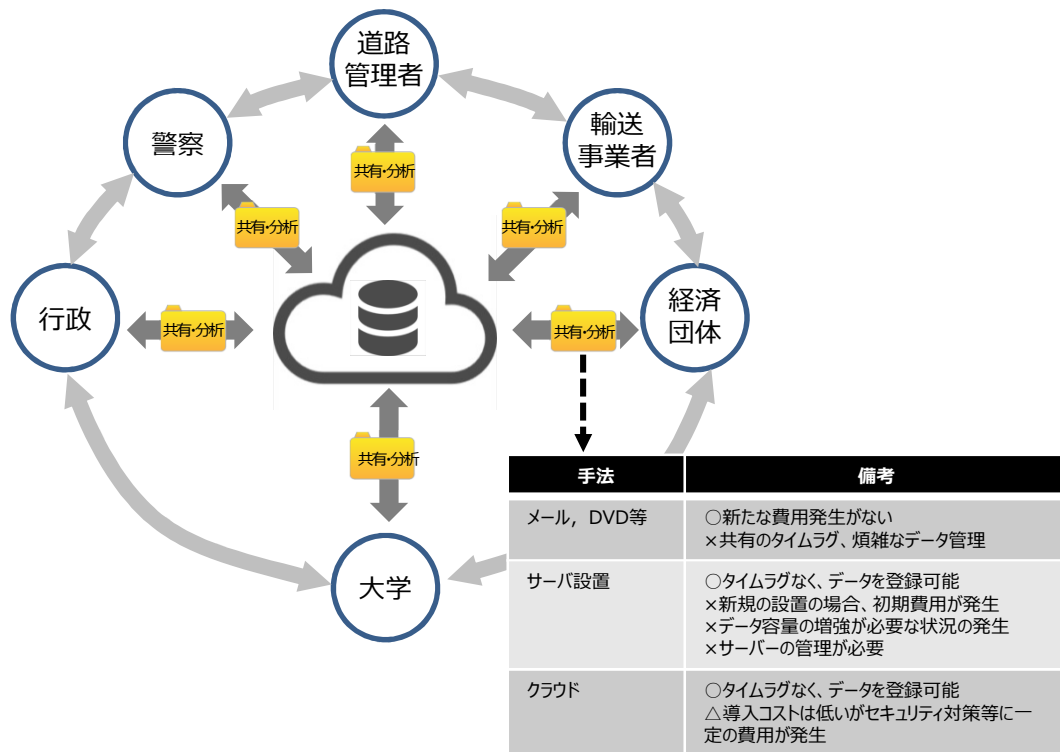
▼奥屋PAデジタルサイネージ



関係者間の情報共有環境の仕組みづくり

関係者間のデータ共有の基本的考え方（第4回検討会再掲）

- 今回の災害では各機関が保有するデータを結集、分析することにより、様々な渋滞対策が実現。
- 対策実施までの時間を更に短縮するためには、産学官連携のもと、平常時からデータの共有・分析に関する仕組みづくりが重要。



- ・各機関が保有するデータをクラウド等により共有。
- ・さらに、大学を中心にデータ分析を行い、その分析結果も関係者で共有。

表 共有するデータの例

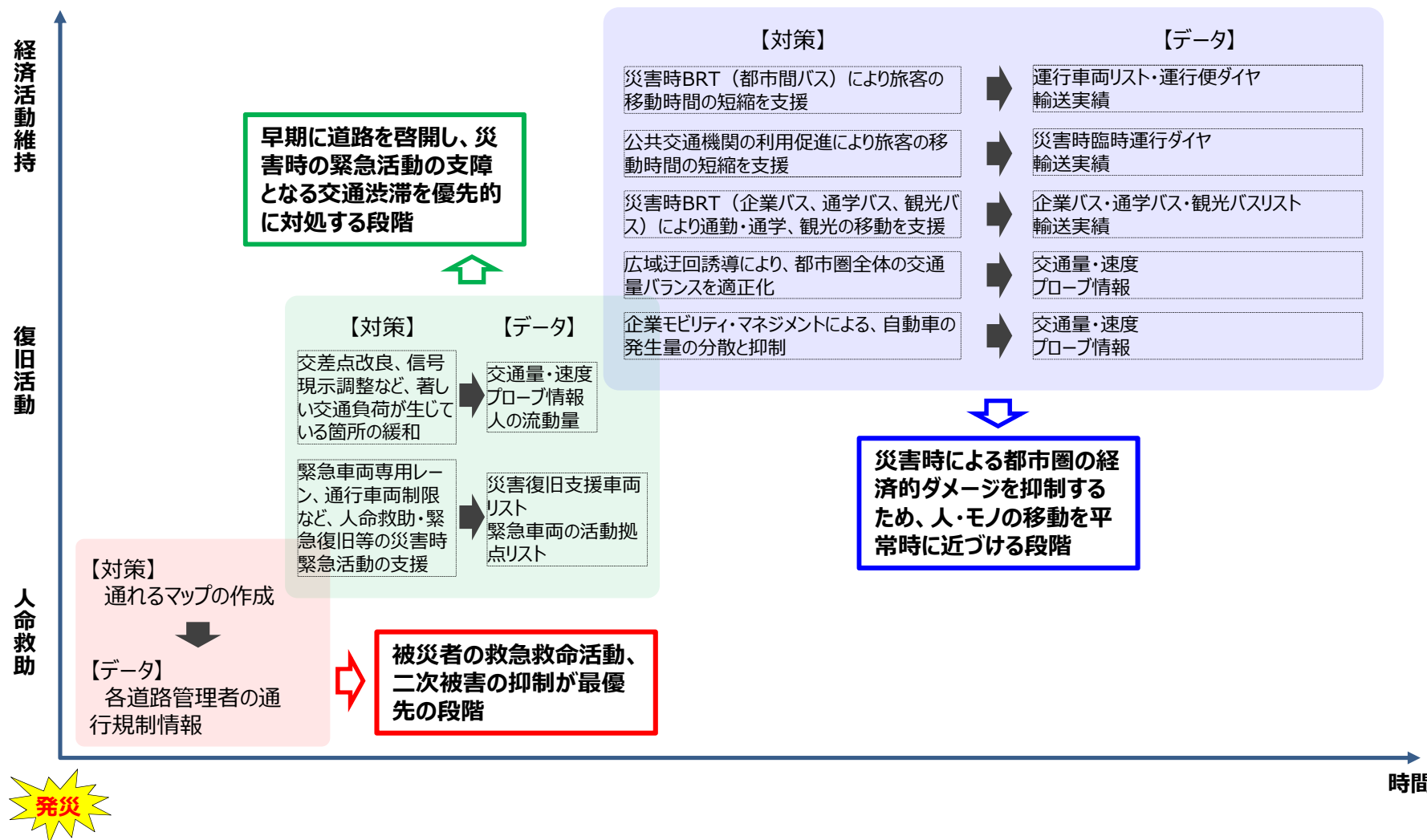
機関	データ例
道路管理者	トラカン ETC2.0プローブ 通れるマップ 他
警察	速度感知器 交通規制 他
輸送事業者	所要時間 運行便数 乗客数 他
行政	都市間移動OD 企業従業員数 通学学生数 他
経済団体	大規模事業所データ 企業従業員数 他

現在の状況

- ・各関係機関の提供可能、共有希望のデータを抽出
- ・クラウドサーバでデータ共有を簡易的に試行
- ・学識者意見等を踏まえつつ、共有すべきデータと形式等を検討

発災後の時間経過と渋滞対策

- 発災直後は人命救助が最優先であるが、時間経過に伴い、都市圏の経済活動維持の重要性が増加。
- 発災後の操業の休止や時間変更等の企業の判断は様々であるため、発生した交通需要への対応と企業等への情報提供が検討会の役割。
- 発災後の時間経過に応じた検討会の役割を果たすために必要な情報やデータを共有。



データ共有クラウド運用ルール

- クラウドサーバの開設以降、各機関でデータ共有を試行。
- データ種別の分類の手間や横断的データの共有に鑑み、各機関別のフォルダ分けを追加。

■ 情報共有システムの画面

The screenshot displays the ownCloud file management interface. The main view shows a list of folders under '01-交通に関するデータ'. A red box highlights this folder, and a red arrow points to a zoomed-in view of its contents. The zoomed-in view shows the following sub-folders:

名前	サイズ	更新日時
01-中国地方整備局	1.7 MB	3日前
02-広島高速道路公社	33 KB	3日前
03-広島大学・呉高専	0 KB	36分前
09-その他機関	4.5 MB	32分前

■ フォルダの構成

01-交通に関するデータ

交通量やプローブデータ、プローブデータによって集計・加工された旅行速度・所要時間等の交通全般のデータを格納。

[中国地整、広島高速道路公社、研究機関、その他機関]

02-バスに関するデータ

バスの運行便数や定員数、乗車人員、運行所要時間等のバスに関するデータを格納。

[中国運輸局(広電バス、JR西日本を集約)、その他機関]

03-鉄道に関するデータ

鉄道の運行便数や定員数、乗車人員、運行所要時間等の鉄道に関するデータを格納。

[中国運輸局(JR西日本を集約)、その他機関]

04-海運に関するデータ

海上輸送の運行便数や定員数、乗車人員、運行所要時間等の海上輸送に関するデータを格納。

[中国運輸局、その他機関]

05-交通管制に関するデータ

広島県警察の交通管制システムのデータを格納。

[広島県警]

06-通勤・通学に関する他データ

通勤者数、通学者数等の通勤・通学の流動に関するデータを格納。

[中経連、県教委、その他機関]

09-その他データ

01～04に分類し難いデータ、他モードの横断的なデータ、その他データ等を格納。

99-マニュアル等

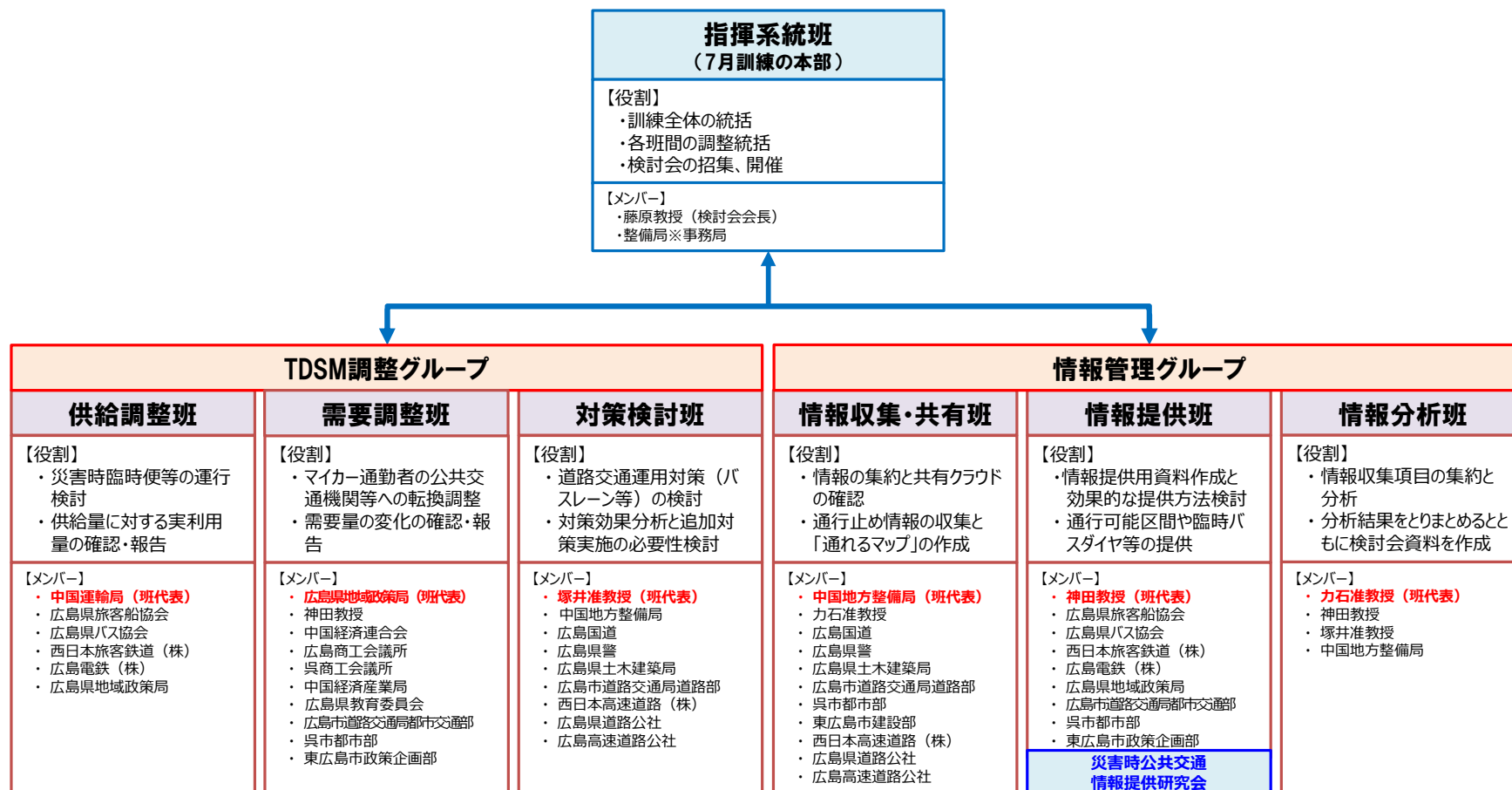
ownCloudの利用マニュアル、データ共有にあたってのマニュアル等を格納。

【議題②】

災害時交通マネジメント 総合訓練（案）について

訓練の目的と目指すもの

- 時間経過とともに、人々の平成30年7月豪雨被災と渋滞による混乱の記憶は薄らぐ。災害時の記憶の風化を防ぎ、再度の災害発生時の混乱を最小限に抑制するため、平常時からの備えとして、昨年 of 発災から1年を迎える7月に訓練を実施。
- 訓練は発災から渋滞対策にいたる過程に応じた7つの班に分担して取り組む。
- 情報は共有クラウドを活用、班間の調整は基本的には班代表者が行うものとし、指揮系統班が統括。



訓練を通じて災害時対応マニュアル(案)を作成

訓練の流れ

- 発災後の検討会招集から情報収集・共有⇒対策検討⇒対策実施⇒分析といった一連の流れを災害時交通マネジメント総合訓練として実施(1週間を予定)。
- あわせて、住民が参加する通勤交通強靱化訓練を実施予定。

曜日 (日付)	災害時の対応	災害時交通マネジメント総合訓練	
		検討会メンバーの訓練	地域住民の訓練
(発災)			
月	【午前中】 被災状況の把握	<ul style="list-style-type: none"> ● 各交通インフラ管理主体で通行止め・運休個所を入力【情報収集・共有班】 ↓ ● 道路の通れるマップを作成し共有【情報収集・共有班】 	
	【午後】 検討会招集	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通マネジメント検討会を招集・開催【指揮系統班】 ● 被災状況、渋滞状況の共有 ← ↓ ● 被災状況、渋滞状況を踏まえ、供給マネジメント、需要マネジメント、現地対策を検討【TDSM調整グループ】 ● TDSM調整グループの検討結果を踏まえ、通行可能区間や臨時ダイヤの発信手法を検討【情報提供班】 ● 通勤交通強靱化総合訓練の記者発表【情報収集・共有班】 	
火～木	渋滞対策の実施	<ul style="list-style-type: none"> ● 各対策の実施【TDSM調整グループ】 → ● 交通量計測及び所要時間計測、データ共有【情報収集・共有班】 ← ● 交通状況（速報）の情報提供【情報提供班】 → ● 各対策や交通状況から効果分析（速報）【情報分析班】 	通勤交通強靱化訓練 (モビリティ・マネジメントの実践)
金	【午前中】 資料とりまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路の通れるマップを更新し共有【情報収集・共有班】 ● 分析結果等を取りまとめ、検討会資料を作成【情報分析班】 	
	【午後】 検討会招集	<ul style="list-style-type: none"> ● 交通マネジメント検討会を招集・開催【指揮系統班】 ● 分析結果等を報告【情報分析班】 ● 通勤交通強靱化総合訓練の意見交換、総括【指揮系統班】 	

訓練までのスケジュール

- 7月の訓練実施を目標に、検討会メンバーと連携しながら準備・調整を進める。
- 必要に応じて、実務者レベルでの打合せを随時実施。

項目	4月		5月		6月		7月	
	10	20	10	20	10	20	10	20
全体	訓練計画（案）作成		通行止め路線の選定 被災箇所等の想定 関係機関協議の実施		シナリオ（案）作成 役割分担等決定		訓練計画 最終版作成	
供給関連							★訓練期間中のバス臨時便の調整 ★訓練期間中のデータを提供の可否確認 ★平常時データの共有	
需要関連					随時報告 ★企業・学校・行政への 訓練周知・参加意思確認			
情報関連							★通れるマップの共有データのフォーマット作成、試行 ★訓練時のデータ共有方法検討、各機関からの提供データ項目等調整 ★アプリを活用した情報提供の検討、開発 ★交通量観測のためのAIカメラの設置、環境整備	
広報 (詳細は次ページ)		◎				◎		◎
検討会				検討会開催 ◎		検討会開催 ◎		
訓練								→

通勤交通強靱化訓練の概要

- 災害時の大渋滞の一因となった過度な自動車依存から脱却すべく、地域住民と協働してふだんの通勤交通を見直す「通勤交通強靱化訓練」を実施。
- 都市圏の企業・学校・行政機関に交通手段転換や時差出勤を働きかけ、都市圏の交通渋滞に与える影響を検証。

現況

- 朝の通勤通学時間の渋滞
- 公共交通の利用者減少
- 増加するCO₂排出量
- 災害時の自動車依存と企業活動の停滞

7/7 (土) 被災後の国道2号の渋滞



企業モビリティ・マネジメント

各企業で通勤や出張時の交通手段等を見直してみる取組



「できることから」「できるペースで」
「できる人から」「やりやすく」
通勤交通手段等の見直し



【訓練の一例】

- 普段より1時間早く、あるいは遅く、自宅を出発する。
- 電車、バス、フェリーで通勤する。
- 自転車、徒歩で通勤する。
- 自宅が近所の同僚と相乗りで通勤する。
- 職場の近くに宿泊する。
- 会社が運行する送迎バスで通勤する。
- 在宅勤務にする。

訓練の社会的周知のための広報

- より多くの住民・企業の自主的な実験参加が重要。
- 実験の意義や重要性に関する社会的認知を高めるための段階的な広報を実施。

